



# 2019年3月期第3四半期 決算説明資料

---

株式会社ユー・エス・エス  
2019年2月

- 2017年8月24日に(株)ジェイ・イー・イー (JAA) の株式66.0%を取得し、JAA会場および(株)HAA神戸 ( JAA100%子会社) の運営するHAA神戸会場がUSSグループ会場となりました。なお、2018年3月1日に株式を追加取得し100%子会社化いたしました。
- 本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記載は、本資料の発表日現在における将来の見通し、計画の基となる前提や予測を含んでおり、当社としてその実現を約束する趣旨のものではありません。実際の業績は、今後様々な要因によって、大きく異なる結果となる可能性があります。
- 本資料には、監査を受けていない参考数値が含まれます。
- 本資料の金額は、表示単位未満の端数を切捨てして表示しております。
- 本資料の百分率 (%) は、小数点第2位を四捨五入して表示しております。

## 出所

(一社) 日本自動車販売協会連合会、 (一社) 全国軽自動車協会連合会、  
(株) ユーストカー、財務省貿易統計

# 2019年3月期 第3四半期連結業績の概要

---

- 売上高583.3億円（前年同期比8.0%増）、営業利益271.1億円（前年同期比4.4%増）、親会社株主に帰属する四半期純利益184.7億円（前年同期比4.6%増）。
- JAAを子会社化したことにより、取扱台数が大幅に増加。
- JAA、(株)HAA神戸および(株)オークション・トランスポートの3社の業績は2018年3月期第3四半期より連結損益計算書に反映。

(単位：百万円)

	2016.12	2017.12	2018.12	前年同期比
売上高	48,622	54,003	58,339	108.0%
売上原価 (売上比)	19,195 (39.5%)	21,268 (39.4%)	22,818 (39.1%)	107.3%
売上総利益 (売上比)	29,427 (60.5%)	32,735 (60.6%)	35,520 (60.9%)	108.5%
販売費及び一般管理費 (売上比)	6,069 (12.5%)	6,761 (12.5%)	8,406 (14.4%)	124.3%
営業利益 (売上比)	23,358 (48.0%)	25,973 (48.1%)	27,114 (46.5%)	104.4%
経常利益 (売上比)	23,833 (49.0%)	26,388 (48.9%)	27,586 (47.3%)	104.5%
親会社株主に帰属する 四半期純利益 (売上比)	16,370 (33.7%)	17,671 (32.7%)	18,476 (31.7%)	104.6%

※企業結合に係る暫定的な会計処理の確定により、2017年12月期は遡及修正しております。

## 売上高要因

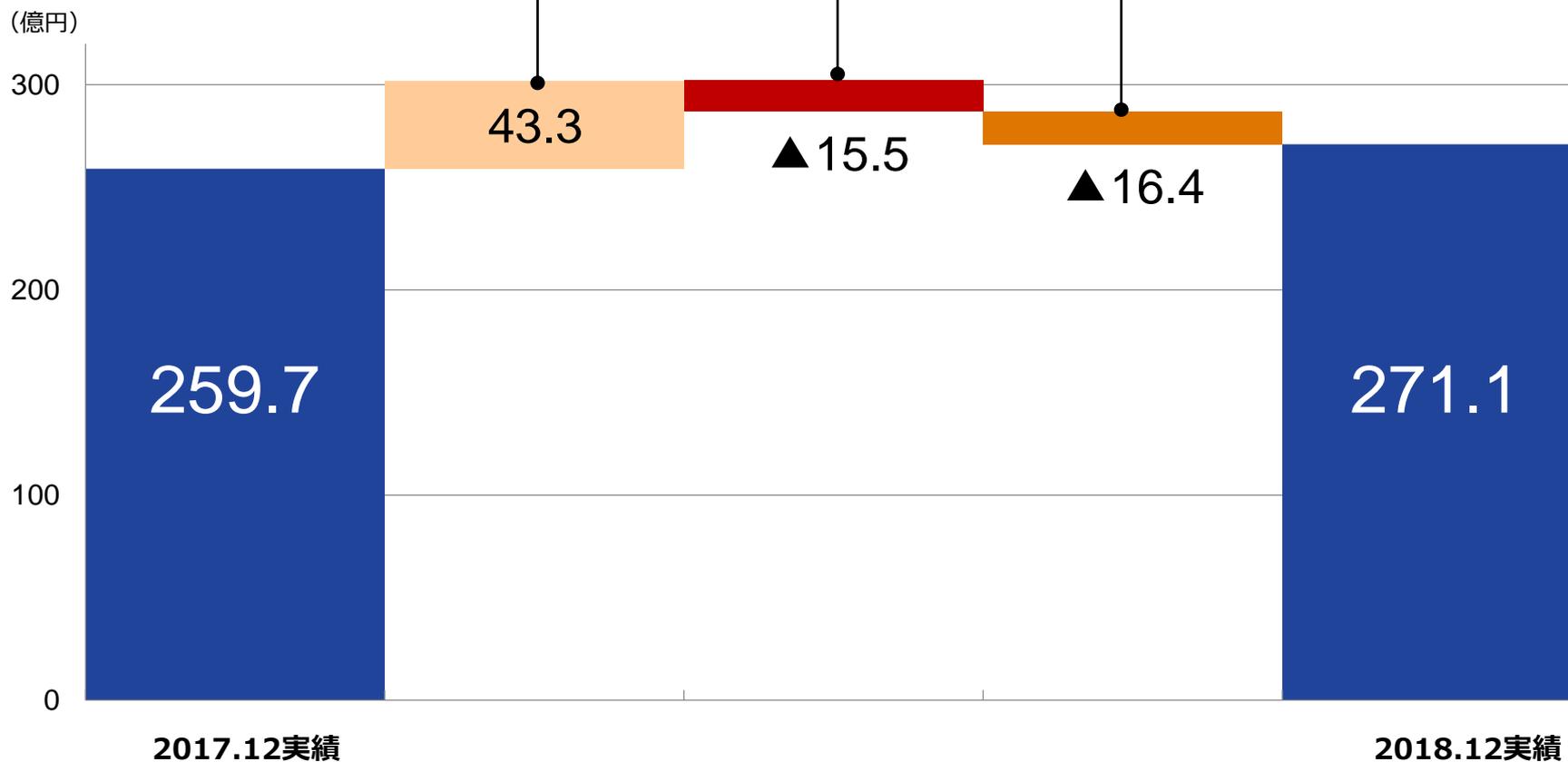
手数料単価増	8.2億円
成約率増	1.9億円
出品台数減	▲2.7億円
JAAの影響額(上期)	37.2億円

## 売上原価要因

減価償却費減	3.6億円
JAAの影響額(上期)	▲18.7億円

## 販管費要因

JAAの影響額(上期)	▲17.1億円
(うち、のれん償却額)	▲9.5億円
(うち、顧客関連資産償却額)	▲1.8億円



※「JAAの影響額」には、前年同期実績のないJAA、(株)HAA神戸、(株)オークション・トランスポートの上期（4月～9月）の実績を記載しております。  
 ※企業結合に係る暫定的な会計処理の確定により、2017年12月期は遡及修正しております。

(単位：百万円)

売上高	2016.12	2017.12	2018.12	前年同期比
オートオークション	38,176	42,509	47,277	111.2%
中古自動車等買取販売	6,816	7,049	6,951	98.6%
その他	3,629	4,444	4,109	92.5%
<b>合計</b>	<b>48,622</b>	<b>54,003</b>	<b>58,339</b>	<b>108.0%</b>
営業利益（営業利益率）	2016.12	2017.12	2018.12	前年同期比
オートオークション	22,872 (59.4%)	25,213 (58.8%)	26,394 (55.4%)	104.7%
中古自動車等買取販売	185 (2.7%)	151 (2.1%)	164 (2.4%)	108.3%
その他	135 (3.7%)	531 (11.9%)	481 (11.6%)	90.5%
消去または全社	164	77	74	96.4%
<b>合計</b>	<b>23,358 (48.0%)</b>	<b>25,973 (48.1%)</b>	<b>27,114 (46.5%)</b>	<b>104.4%</b>

※売上高は外部顧客に対するもの、営業利益はセグメント利益を表し、営業利益率は「セグメント利益÷セグメント売上」で算出しております。  
 ※企業結合に係る暫定的な会計処理の確定により、2017年12月期は遡及修正しております。

- 現金及び預金は、オークション手数料収入が大幅に増加したことなどにより増加。
- 流動負債その他は未払法人税等や預り金などが減少。
- 大型設備投資がなく、フリーキャッシュ・フローは増加。
- 自己資本比率は86.0%。

## 連結貸借対照表（要約）

（単位：百万円）

	2018.3	2018.12		2018.3	2018.12
流動資産	62,777	50,376	流動負債	37,373	15,038
現金及び預金	39,622	41,715	オークション借勘定	22,339	6,382
オークション貸勘定・他	23,154	8,660	その他	15,033	8,656
固定資産	159,514	155,285	固定負債	12,728	12,114
有形固定資産	106,508	104,347	負債合計	50,102	27,153
その他	53,005	50,937	純資産合計	172,190	178,508
資産合計	222,292	205,661	負債・純資産合計	222,292	205,661

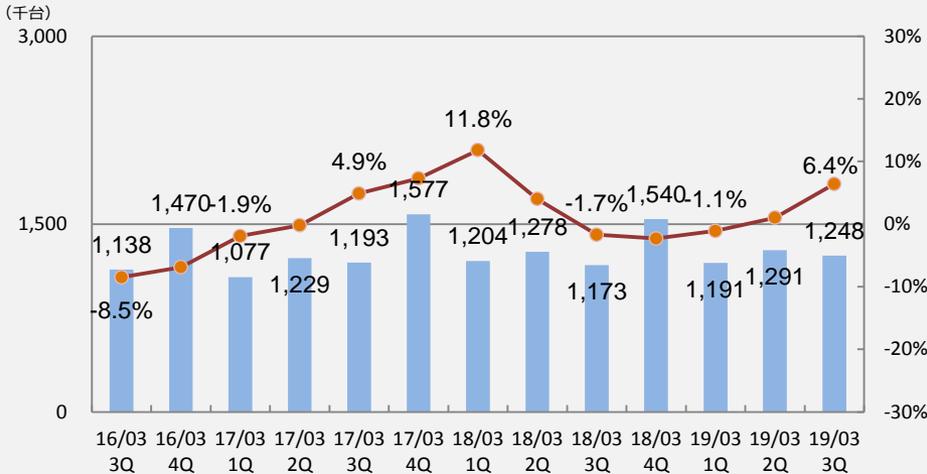
## 連結キャッシュ・フロー計算書（要約）

（単位：百万円）

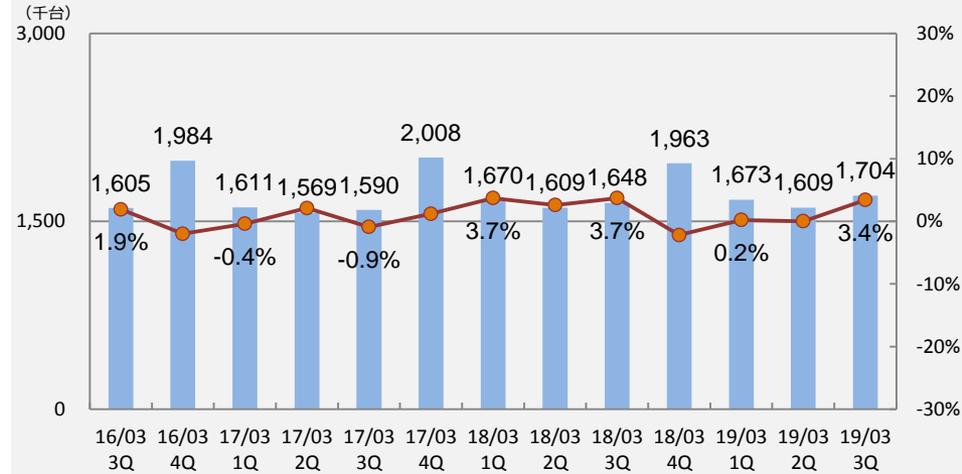
	2016.12	2017.12	2018.12	増減額
営業活動によるキャッシュ・フロー	14,698	14,796	15,836	1,040
投資活動によるキャッシュ・フロー	▲9,230	▲19,681	▲924	18,756
フリーキャッシュ・フロー	5,468	▲4,885	14,911	19,796
財務活動によるキャッシュ・フロー	▲17,767	▲12,046	▲12,819	▲772
設備投資（支出ベース）	5,229	4,257	1,518	▲2,738
減価償却費	3,289	3,637	3,984	346

※税効果会計に係る会計基準の一部改正により、2018年3月期の連結貸借対照表を遡及修正しております。  
 ※企業結合に係る暫定的な会計処理の確定により、2017年12月期のキャッシュ・フローを遡及修正しております。

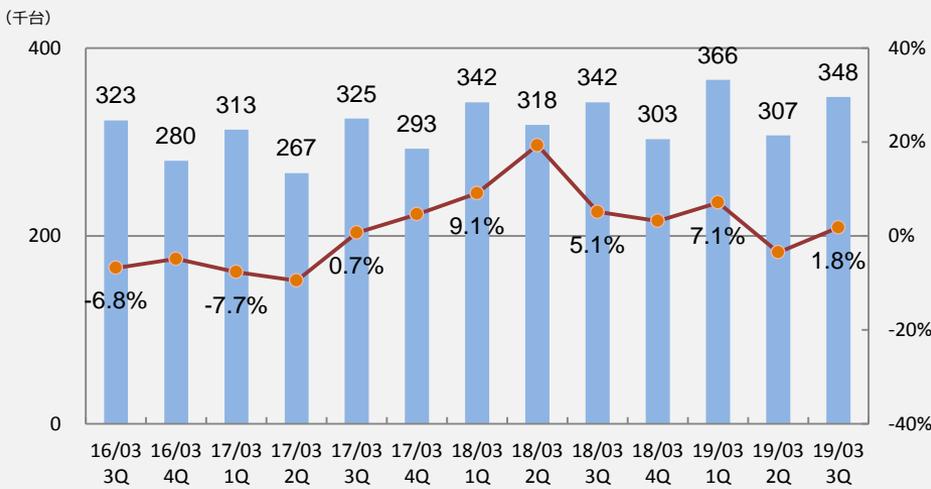
## 新車登録台数と前年同期比



## 中古車登録台数と前年同期比



## 中古車輸出台数と前年同期比



## AA市場 出品・成約台数と前年同期比



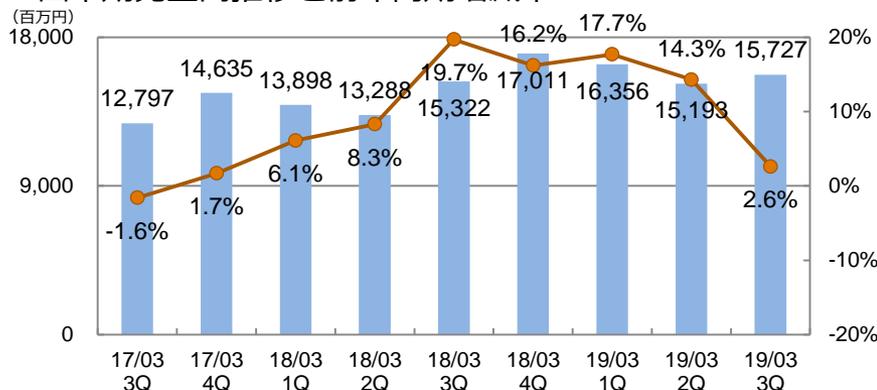
- 出品台数は211.5万台（前年同期比10.5%増）、成約台数は133.0万台（前年同期比9.7%増）、成約率は62.9%（前年同期実績63.3%）  
（JAA会場、HAA神戸会場除くUSS既存17会場の出品台数は180.3万台（前年同期比1.5%増）、成約台数は116.2万台（前年同期比2.0%増））
- 子会社化したJAAの業績は2018年3月期第3四半期より連結損益計算書に反映。

## オートオークションのセグメント第3四半期業績（累計）

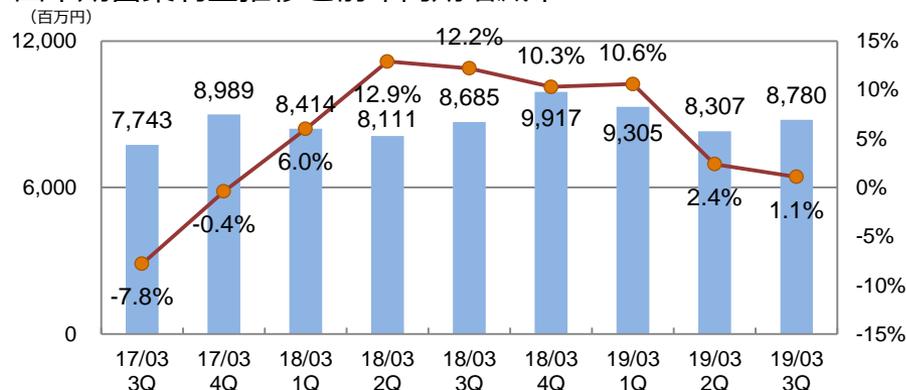
（単位：百万円）

	2016.12	2017.12	2018.12	前年同期比
売上高	38,176	42,509	47,277	111.2%
出品手数料	8,991	10,092	11,209	111.1%
成約手数料	8,679	9,833	10,879	110.6%
落札手数料	12,899	14,270	16,214	113.6%
その他	7,605	8,312	8,975	108.0%
営業利益	22,872	25,213	26,394	104.7%
営業利益率	59.4%	58.8%	55.4%	-

四半期売上高推移と前年同期増減率

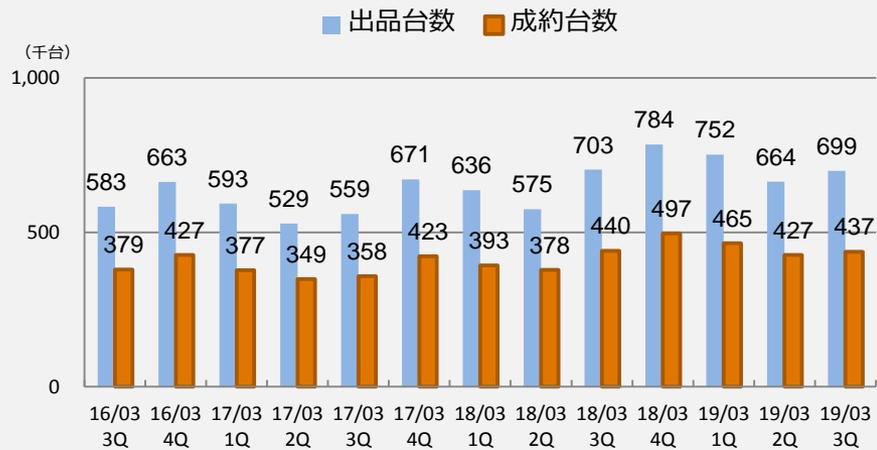


四半期営業利益推移と前年同期増減率

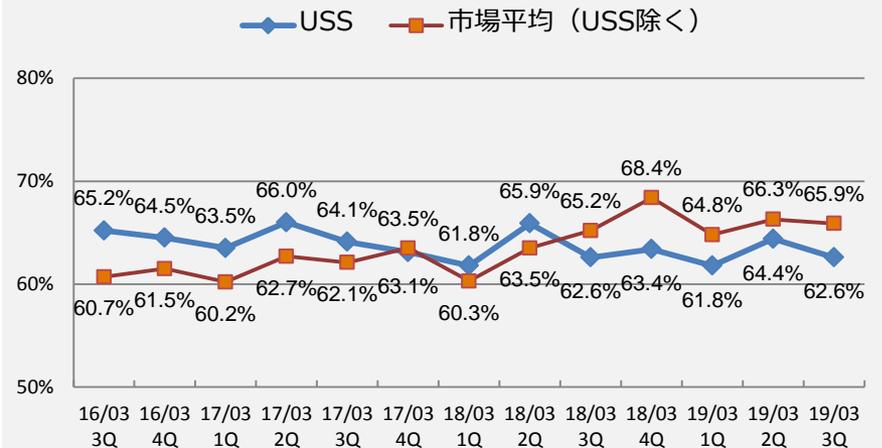


※売上高は外部顧客に対するもの、営業利益はセグメント利益を表し、営業利益率は「セグメント利益÷セグメント売上」で算出しております。  
 ※企業結合に係る暫定的な会計処理の確定により、2017年12月期は遡及修正しております。

## 出品・成約台数の推移



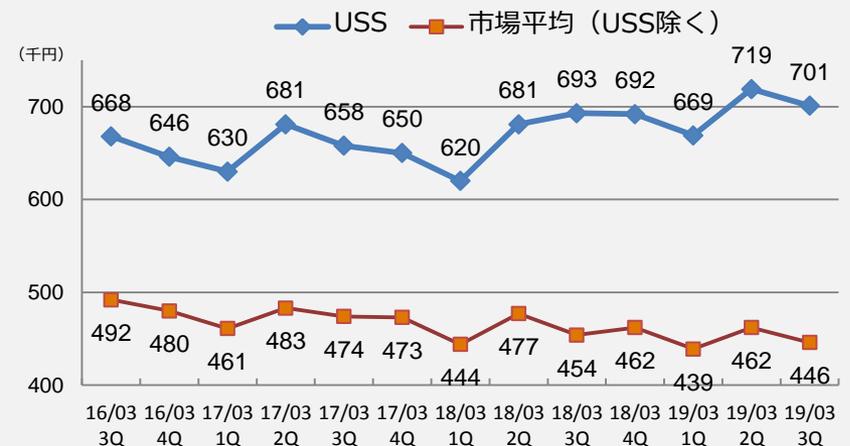
## 成約率の競合比較



## 出品台数市場シェアの推移



## 1台当たり成約車両金額の競合比較



※12月期は暦年の、6月期は半年の数字を記載しております。  
 ※2017年10月よりJAA、HAA神戸の実績を含めております。  
 ※JBAの実績は含めておりません。

## 出品手数料総額と1台当たり手数料



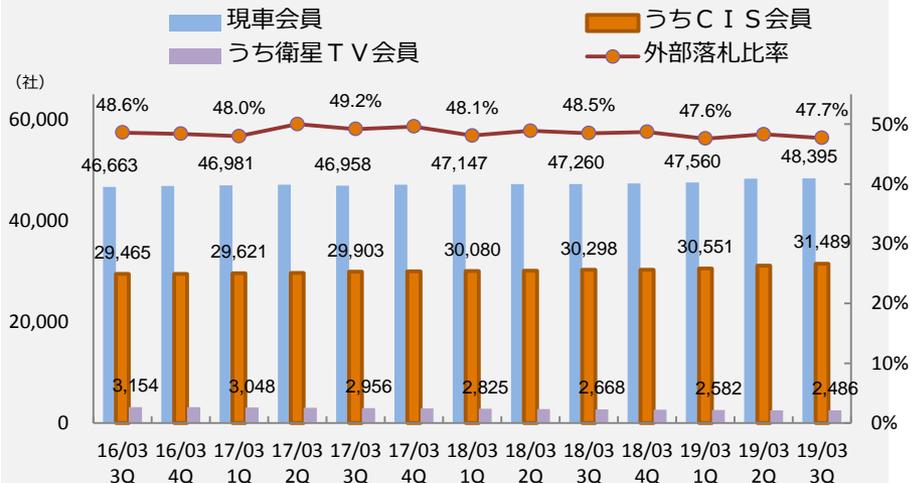
## 成約手数料総額と1台当たり手数料



## 落札手数料総額と1台当たり手数料



## 会員数と外部落札比率



※ 1台当たり手数料は、連結相殺前の数値をもちに算出しております。  
 ※ 2017年10月よりJAA、HAA神戸の実績を含めております。  
 ※ JBAの実績は含めておりません。

# オートオークションのセグメント④

2018年4月から12月までの9か月間

(単位：回、台)

	開催数		出品台数			成約台数			成約率	
	2017.12	2018.12	2017.12	2018.12	前年同期比	2017.12	2018.12	前年同期比	2017.12	2018.12
東京	37	37	466,901	472,243	101.1%	324,546	328,430	101.2%	69.5%	69.5%
名古屋	37	37	365,230	361,974	99.1%	204,478	201,014	98.3%	56.0%	55.5%
横浜	37	37	132,609	131,736	99.3%	88,346	87,977	99.6%	66.6%	66.8%
九州	37	37	134,823	126,759	94.0%	82,670	77,195	93.4%	61.3%	60.9%
大阪	37	37	92,561	124,936	135.0%	54,207	69,615	128.4%	58.6%	55.7%
札幌	37	37	107,128	111,561	104.1%	69,103	74,469	107.8%	64.5%	66.8%
R-名古屋	37	37	103,056	103,586	100.5%	85,338	87,464	102.5%	82.8%	84.4%
静岡	37	37	61,714	63,002	102.1%	39,768	42,097	105.9%	64.4%	66.8%
神戸	37	37	53,114	60,659	114.2%	30,117	34,659	115.1%	56.7%	57.1%
岡山	37	37	53,509	53,465	99.9%	35,510	36,384	102.5%	66.4%	68.1%
東北	37	37	46,404	44,798	96.5%	33,390	33,121	99.2%	72.0%	73.9%
群馬	37	37	47,373	41,413	87.4%	31,123	28,262	90.8%	65.7%	68.2%
埼玉	37	37	41,220	35,338	85.7%	23,952	21,218	88.6%	58.1%	60.0%
新潟	37	37	32,585	31,577	96.9%	14,535	14,699	101.1%	44.6%	46.5%
福岡	37	37	27,518	28,648	104.1%	15,004	18,223	121.5%	54.5%	63.6%
北陸	36	37	10,975	11,370	103.6%	6,834	7,202	105.4%	62.3%	63.3%
JAA	13	37	35,571	85,543	-	20,691	51,826	-	-	60.6%
HAA神戸	12	36	103,436	227,341	-	53,239	116,419	-	-	51.2%
合計	616	665	1,915,727	2,115,949	110.5%	1,212,851	1,330,274	109.7%	63.3%	62.9%

※2017年10月よりJAA、HAA神戸の実績を含めております。

※JBAの実績は含めておりません。

# オートオークションのセグメント⑤

(単位：台、%)

		4月	5月	6月	7月	8月	9月	上期	10月	11月	12月	1月	2月	3月	下期	年度
出品台数	2016年度	233,303	165,327	195,240	186,899	141,275	201,229	1,123,273	186,409	197,643	174,983	172,609	209,027	289,592	1,230,263	2,353,536
	増減率	▲2.8	▲8.4	3.8	▲6.0	▲1.6	2.4	▲2.1	▲15.9	5.1	1.0	▲4.1	0.3	5.3	▲1.3	▲1.7
	2017年度	234,454	183,593	218,888	195,997	169,623	209,872	1,212,427	238,322	250,552	214,426	201,672	244,650	337,961	1,487,583	2,700,010
	増減率	0.5	11.0	12.1	4.9	20.1	4.3	7.9	27.8	26.8	22.5	16.8	17.0	16.7	20.9	14.7
	2018年度	266,046	232,114	254,075	224,212	206,245	234,019	1,416,711	234,741	257,451	207,046	224,051			932,289	2,340,000
	増減率	13.5	26.4	16.1	14.4	21.6	11.5	16.8	▲1.5	2.8	▲3.4	11.1			-	-
成約台数	2016年度	140,412	109,067	127,811	122,962	93,386	133,187	726,825	121,245	126,888	110,392	109,986	135,605	177,902	782,018	1,508,843
	増減率	▲3.9	▲6.7	▲0.2	▲8.6	▲5.8	2.5	▲3.7	▲17.2	3.9	▲0.9	▲6.8	▲0.2	2.2	▲3.2	▲3.4
	2017年度	138,362	116,398	138,964	127,444	112,434	139,118	772,720	152,222	157,094	130,815	129,500	157,319	210,328	937,278	1,709,998
	増減率	▲1.5	6.7	8.7	3.6	20.4	4.5	6.3	25.5	23.8	18.5	17.7	16.0	18.2	19.9	13.3
	2018年度	159,017	147,501	158,657	143,599	131,988	152,066	892,828	152,009	161,603	123,834	136,324			573,770	1,466,598
	増減率	14.9	26.7	14.2	12.7	17.4	9.3	15.5	▲0.1	2.9	▲5.3	5.3			-	-
成約率	2016年度	60.2	66.0	65.5	65.8	66.1	66.2	64.7	65.0	64.2	63.1	63.7	64.9	61.4	63.6	64.1
	2017年度	59.0	63.4	63.5	65.0	66.3	66.3	63.7	63.9	62.7	61.0	64.2	64.3	62.2	63.0	63.3
	2018年度	59.8	63.5	62.4	64.0	64.0	65.0	63.0	64.8	62.8	59.8	60.8			-	-

※2017年10月よりJAA、HAA神戸の実績を含めております。

※JBAの実績は含めておりません。

# 中古自動車等買取販売のセグメント

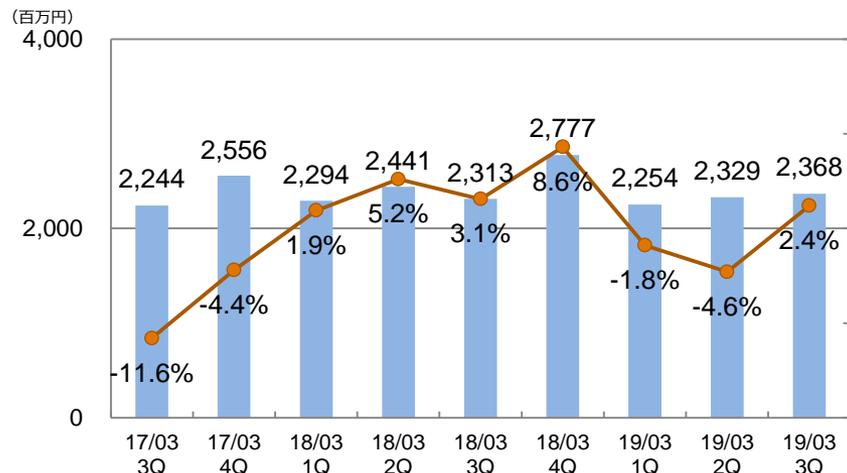
- 中古自動車買取専門店「ラビット」は、不採算店舗の見直しを進めたことから、販売台数が減少したものの、利益率が改善したことにより減収増益。  
(売上高4,004百万円(前年同期比5.2%減)、営業利益126百万円(前年同期比11.3%増))
- 事故現状車買取販売事業は、販売台数は増加するも、台当たり粗利益の減少により増収減益。  
(売上高2,947百万円(前年同期比4.3%増)、営業利益37百万円(前年同期比0.7%減))

## 中古自動車等買取販売のセグメント第3四半期業績 (累計)

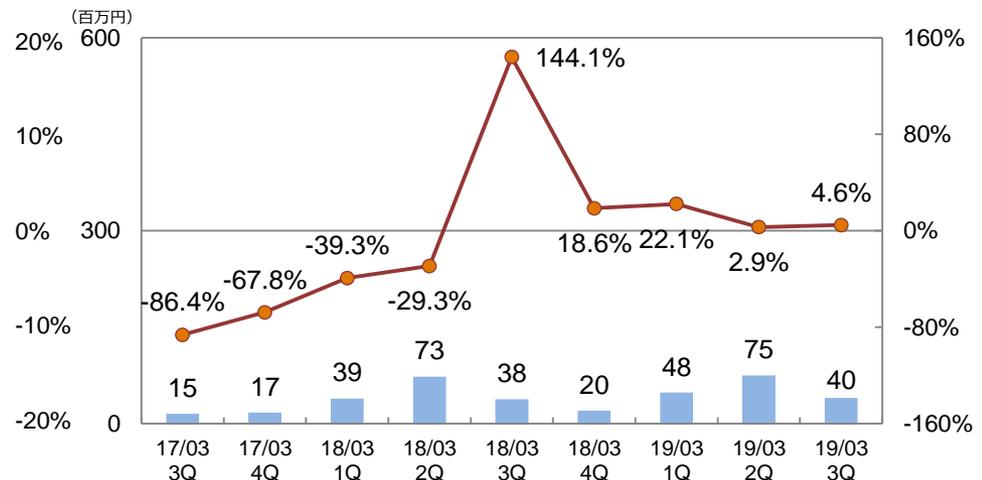
(単位：百万円)

	2016.12	2017.12	2018.12	前年同期比
売上高	6,816	7,049	6,951	98.6%
営業利益	185	151	164	108.3%
営業利益率	2.7%	2.1%	2.4%	-

四半期売上高推移と前年同期増減率



四半期営業利益推移と前年同期増減率



※売上高は外部顧客に対するもの、営業利益はセグメント利益を表し、営業利益率は「セグメント利益÷セグメント売上」で算出しております。

# その他のセグメント

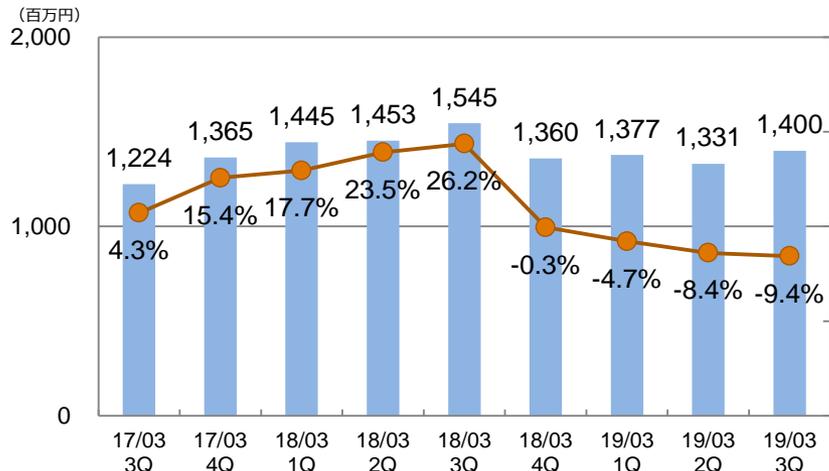
- リサイクル事業は、パーツ販売の一部終了や金属スクラップ相場下落などから減収減益。(売上高3,630百万円(前年同期比9.7%減)、営業利益390百万円(前年同期比19.5%減))
- 中古自動車輸出手続代行サービス事業は、受注台数が増加したことから増収増益。(売上高405百万円(前年同期比15.0%増)、営業利益63百万円(前年同期比130.0%増))

## その他のセグメント第3四半期業績 (累計)

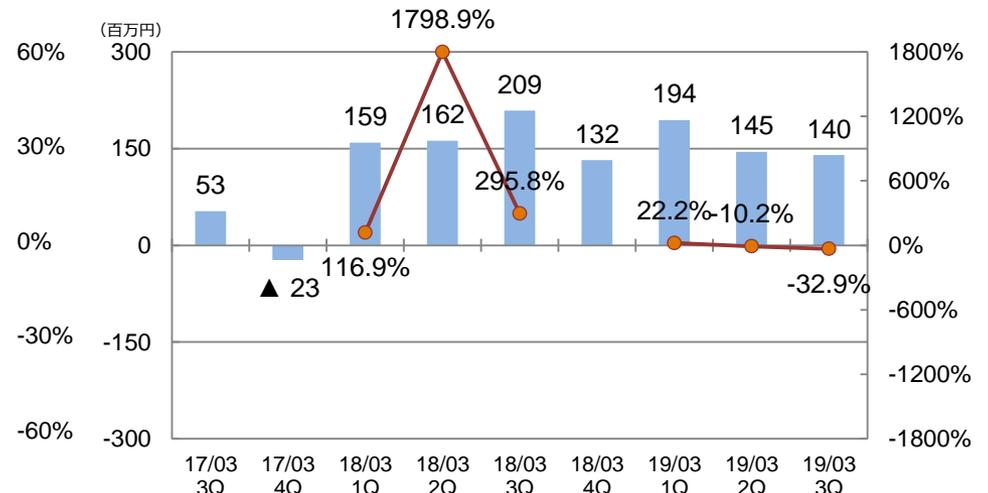
(単位：百万円)

	2016.12	2017.12	2018.12	前年同期比
売上高	3,629	4,444	4,109	92.5%
営業利益	135	531	481	90.5%
営業利益率	3.7%	11.9%	11.6	-

### 四半期売上高推移と前年同期増減率



### 四半期営業利益推移と前年同期増減率



※売上高は外部顧客に対するもの、営業利益はセグメント利益を表し、営業利益率は「セグメント利益÷セグメント売上」で算出しております。

# 2019年3月期 通期連結業績予想

---

■ 通期業績予想は、2018年11月12日発表から変更なし。

(単位：百万円)

	2018.3 (実績)	2019.3当初計画 5/8発表	修正額	2019.3修正計画 11/12発表	修正計画/前期比
売上高	75,153	80,000	▲800	79,200	105.4%
売上総利益 (売上比)	45,979 (61.2%)	49,137 (61.4%)	▲324	48,812 (61.6%)	106.2%
営業利益 (売上比)	36,071 (48.0%)	37,300 (46.6%)	-	37,300 (47.1%)	103.4%
経常利益 (売上比)	36,676 (48.8%)	37,800 (47.3%)	-	37,800 (47.7%)	103.1%
親会社株主に帰属する当期純利益 (売上比)	24,285 (32.3%)	25,000 (31.3%)	-	25,000 (31.6%)	102.9%
1株当たり当期純利益 (円)	95.59	98.38	▲0.02	98.36	102.9%
設備投資(支出ベース)	4,447	5,100	▲2,400	2,700	60.7%
減価償却費	4,983	5,669	▲288	5,380	108.0%

オートオークション事業(JBA除く)	2018.3 (実績)	2019.3当初計画 5/8発表	修正額	2019.3修正計画 11/12発表	修正計画/前期比
出品台数 (千台)	2,700	2,960	▲70	2,890	107.0%
成約台数 (千台)	1,709	1,840	▲25	1,815	106.1%
成約率	63.3%	62.2%	-	62.8%	-

## 売上高要因

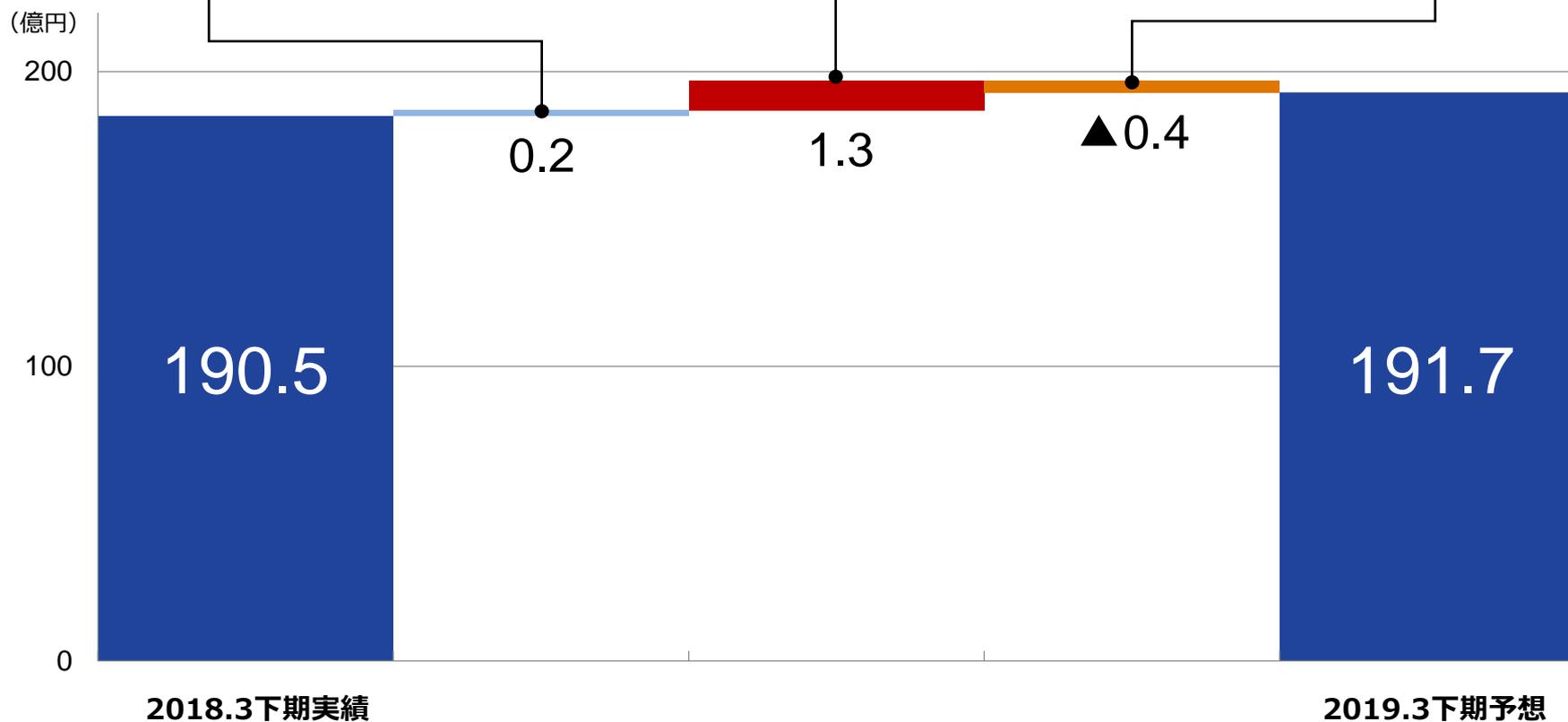
手数料単価増	9.4億円
中古自動車買取販売減	▲2.9億円
出品台数減	▲2.5億円
成約率減	▲1.2億円

## 売上原価要因

商品売上原価減	5.0億円
従業員給与・賞与増	▲2.3億円
消耗品費増	▲0.8億円
修繕費増	▲0.5億円

## 販管費要因

法人事業税増	▲0.3億円
--------	--------



## 売上高要因

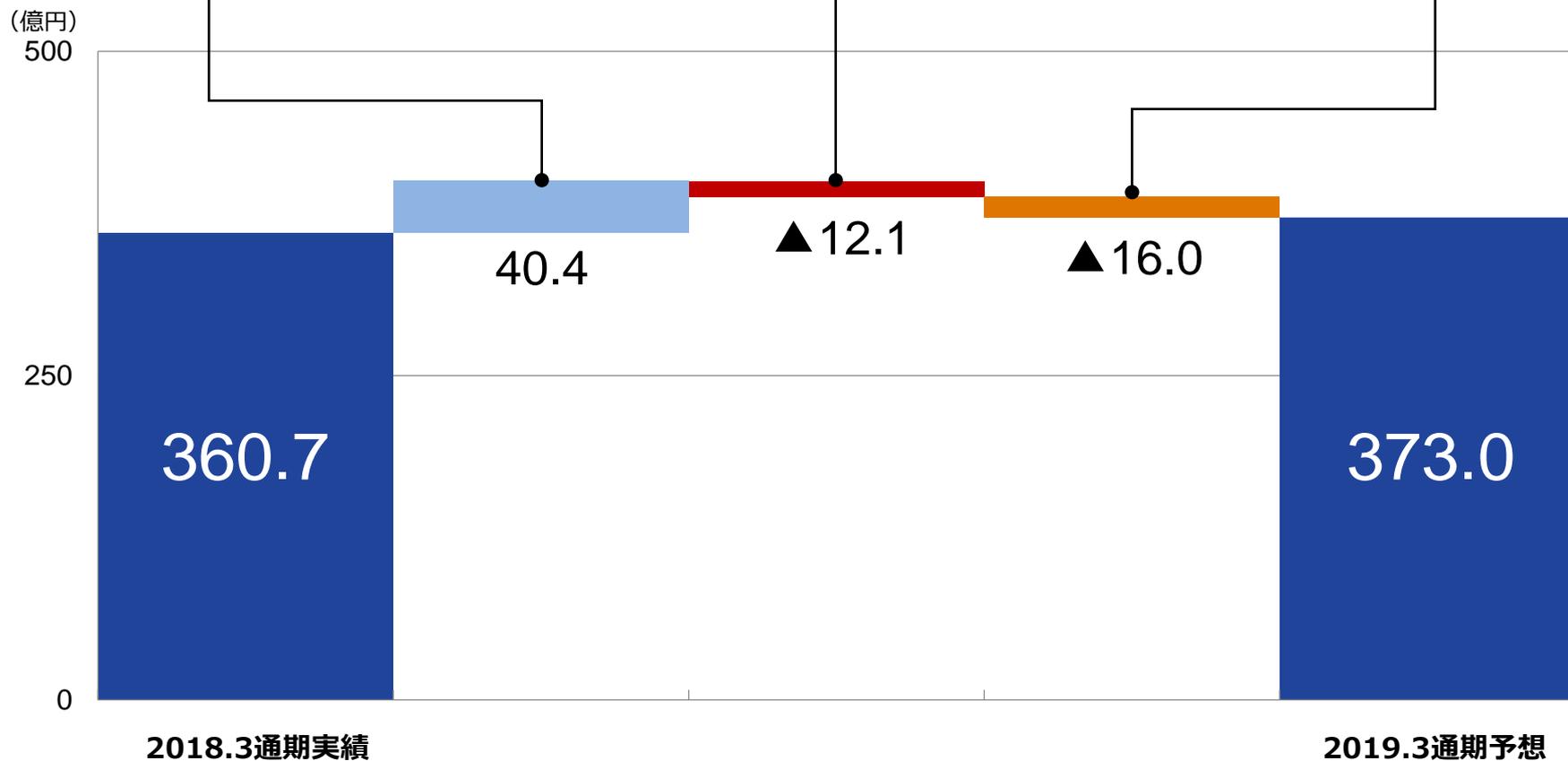
手数料単価増	14.0億円
中古自動車買取販売減	▲4.7億円
出品台数減	▲4.5億円
廃自動車等のリサイクル減	▲1.9億円
JAAの影響額(上期)	37.2億円

## 売上原価要因

商品売上原価減	8.6億円
減価償却費減	3.3億円
従業員給与・賞与増	▲2.7億円
修繕費増	▲0.9億円
JAAの影響額(上期)	▲18.7億円

## 販管費要因

JAAの影響額(上期)	▲17.1億円
(うち、のれん償却額)	▲9.5億円
(うち、顧客関連資産償却額)	▲1.8億円



※「JAAの影響額」には、前年同期実績のないJAA、(株)HAA神戸、(株)オークション・トランスポートの上期(4月~9月)の実績を記載しております。

(単位：百万円)

	2018.3 (実績)	2019.3当初計画 5/8発表	修正額	2019.3修正計画 11/12発表	修正計画/前期比
<b>売上高</b>					
オートオークション	59,521	65,048	▲826	64,221	107.9%
中古自動車等買取販売	9,827	9,393	▲53	9,339	95.0%
その他	5,805	5,558	79	5,638	97.1%
<b>合計</b>	<b>75,153</b>	<b>80,000</b>	<b>▲800</b>	<b>79,200</b>	<b>105.4%</b>
<b>営業利益 (売上比)</b>	<b>36,071 (48.0%)</b>	<b>37,300 (46.6%)</b>	-	<b>37,300 (47.1%)</b>	<b>103.4%</b>

# 市場環境認識と 中期的な価値創造に向けた戦略

---

## ■国内新車販売：中期的にも大幅な拡大は見込み難い。

### - USSの戦略

- 1) JAA子会社化で近畿地区での市場シェアを大幅アップ。関東も市場シェアを高め、関東、中部、近畿地区の3大需要地全てで市場シェア40%以上を獲得
- 2) 競争力強化のためJAAに対して追加設備投資を計画  
2019年5月 JAAのオークション会場を新築建替

## ■中古車輸出：短期的には、仕向先の経済環境、輸入規制等、為替動向に左右されるも中期的には安定的に推移

### - USSの戦略

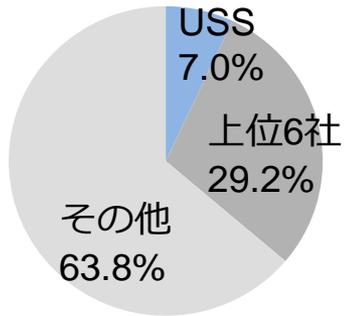
- 1) 全国各地域で最も良質な中古車が集まるオートオークションを目指し、さらなる市場シェアの拡大を狙う。

# オートオークション市場とUSSのシェア

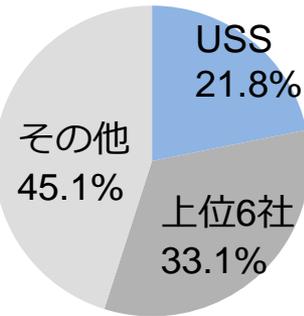
■ 金融危機(2008-2009年)以降、市場が伸び悩む中でも高シェアを維持しながら利益を拡大。

■ JAAの子会社化で、市場シェアが大きく上昇。

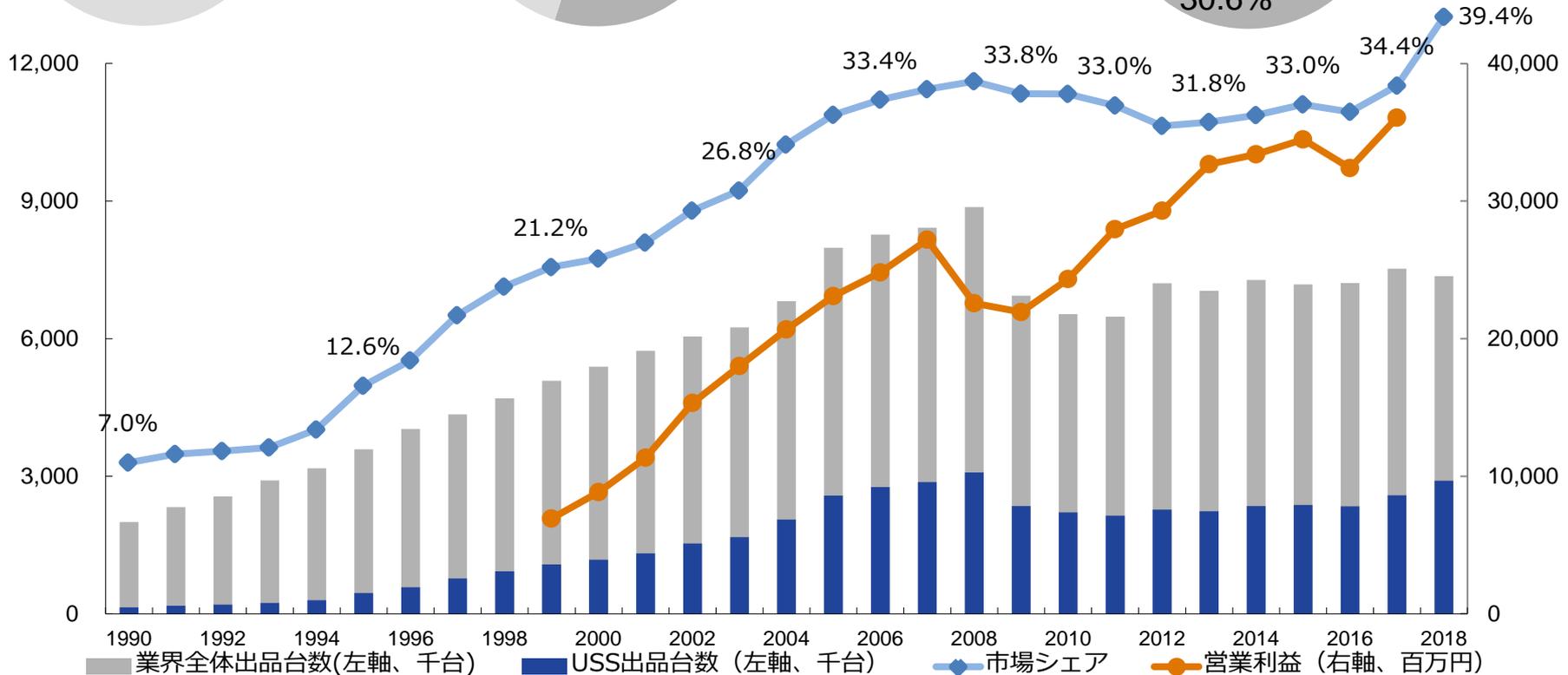
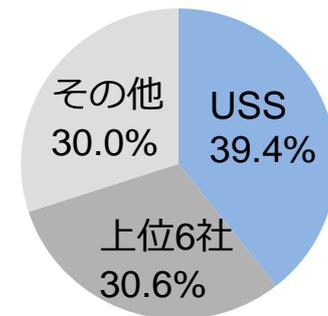
1990年（暦年）市場シェア

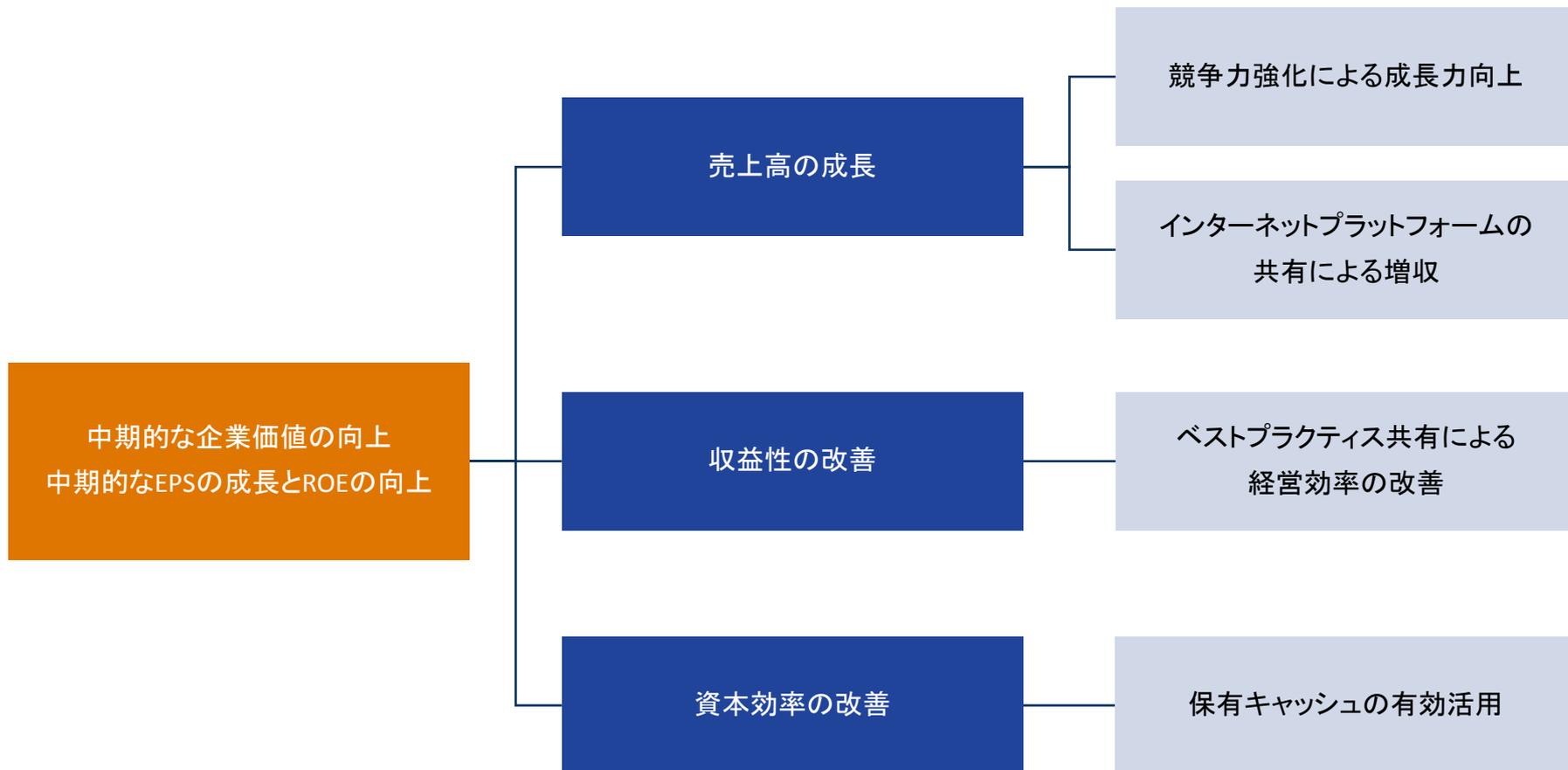


2000年（暦年）市場シェア



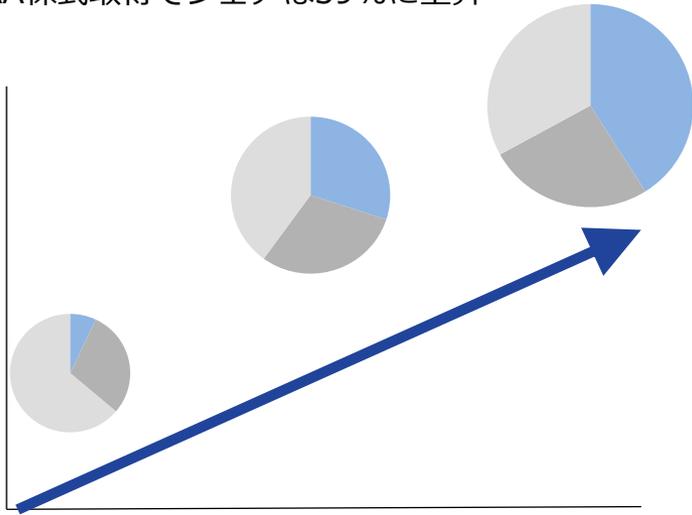
2018年（暦年）市場シェア





# JAA株式取得で市場シェア上昇 = 競争力強化へ

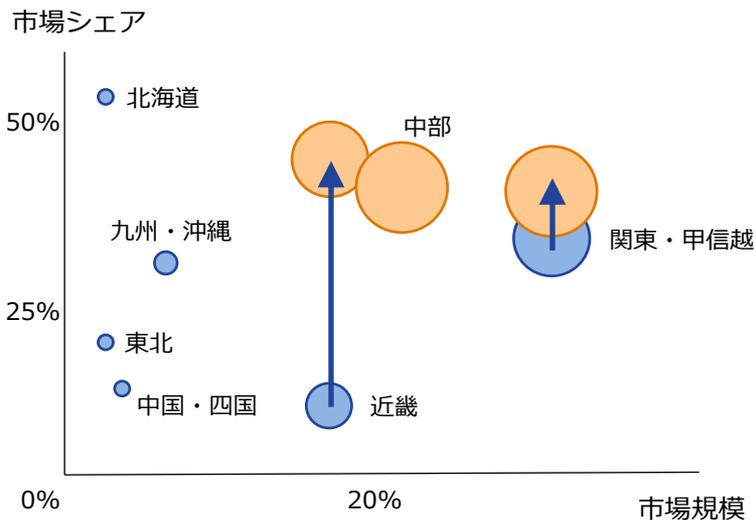
JAA株式取得でシェアは39%に上昇



オートオークションはプラットフォームビジネスであり、規模拡大は競争力強化に貢献する

- 国内市場シェア： **33.1%→39.4%**
- 特に課題であった近畿の市場シェア：**19.0%→45.5%**に上昇
- 関東、中部、近畿の3大市場でそれぞれ**40%**を上回る市場シェアを獲得

JAA株式取得で近畿と関東・甲信越のシェアが上昇



JAA株式取得で3大需要地で40%を超えるシェアを確保

	全国構成比	地域シェア		
		USS	JAA	合計シェア
北海道	3.6%	54.6%	-	54.6%
東北	4.5%	18.5%	-	18.5%
関東・甲信越	35.3%	37.2%	4.6%	41.7%
中部	23.1%	43.2%	-	43.2%
近畿	17.5%	19.0%	26.6%	45.5%
中国・四国	5.9%	16.7%	-	16.7%
九州・沖縄	9.3%	31.7%	-	31.7%
TV	0.8%	-	-	-
	100.0%	33.1%	6.3%	39.4%

※2018年1-12月実績

※USSの数値は、JAA、HAA神戸を含めない場合の数値となっております。

<近畿地区> 19.0% → **45.5%**

会場名	出品台数	シェア
HAA神戸	341,374	26.6%
USS大阪	162,894	12.7%
TAA近畿	127,328	9.9%
関西松原AA	122,393	9.5%
ベイオーク	105,138	8.2%
USS神戸	80,955	6.3%
いすゞモーターA神戸	65,808	5.1%
LAA関西	57,857	4.5%
ホンダAA関西	55,262	4.3%
IAA	46,782	3.6%

■ オートオークションでは、大規模な会場に出品が集まる傾向が強い

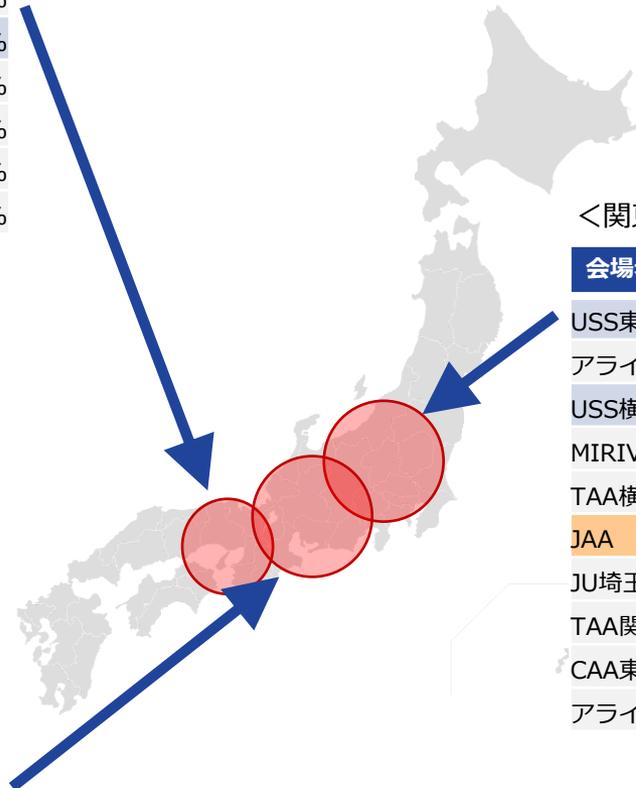
■ HAA神戸は近畿で圧倒的な市場シェアを持ち、近畿での競争力が大きく改善する

<中部地区> 43.2% → 43.2%

会場名	出品台数	シェア
USS名古屋	496,916	29.2%
JU岐阜	238,709	14.0%
CAA中部	193,766	11.4%
JU愛知	138,644	8.2%
USS-R名古屋	137,793	8.1%
TAA中部	94,818	5.6%
USS静岡	85,609	5.0%
CAA岐阜	79,845	4.7%
JU静岡	44,027	2.6%
ホンダAA名古屋	34,195	2.0%

<関東・甲信越地区> 37.2% → **41.7%**

会場名	出品台数	シェア
USS東京	638,750	24.6%
アライAA小山バントラ	190,119	7.3%
USS横浜	180,965	7.0%
MIRIVE	167,938	6.5%
TAA横浜	146,167	5.6%
JAA	118,897	4.6%
JU埼玉	112,590	4.3%
TAA関東	103,651	4.0%
CAA東京	103,233	4.0%
アライAAベイサイド	98,251	3.8%



## 成長投資とともに株主還元の充実を継続

- 連結配当性向：2017年3月期から**50%**以上。

JAAの株式を取得したが、配当政策（連結配当性向50%以上）に変更なし。

- 自己株式取得：キャッシュ・フロー、設備投資計画、市場環境等を考慮のうえ、機動的に実施。

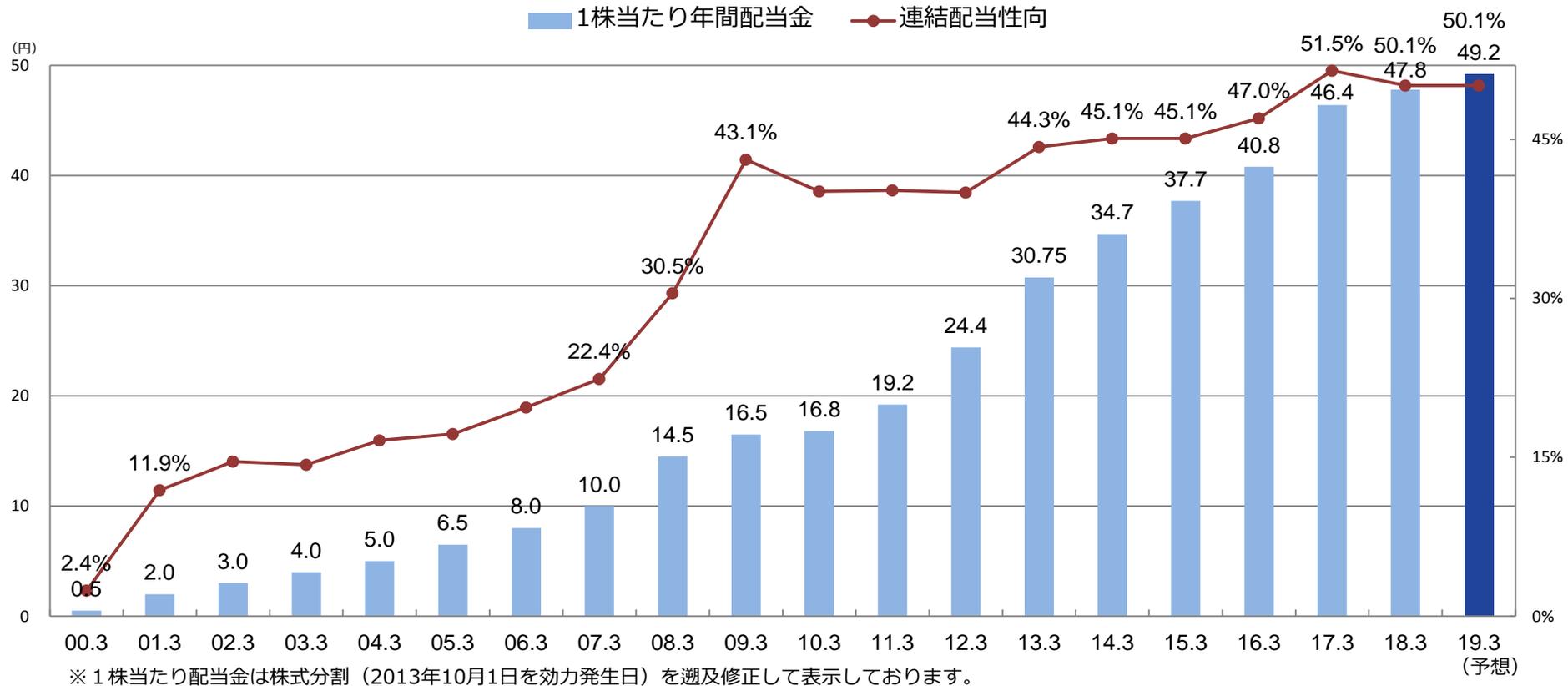
（2019年2月13日～9月20日までの期間にて、上限500万株/100億円の取得予定）

- 株主資本利益率（ROE）：中期的に15%以上の水準を目指す。

# 株主還元：配当政策

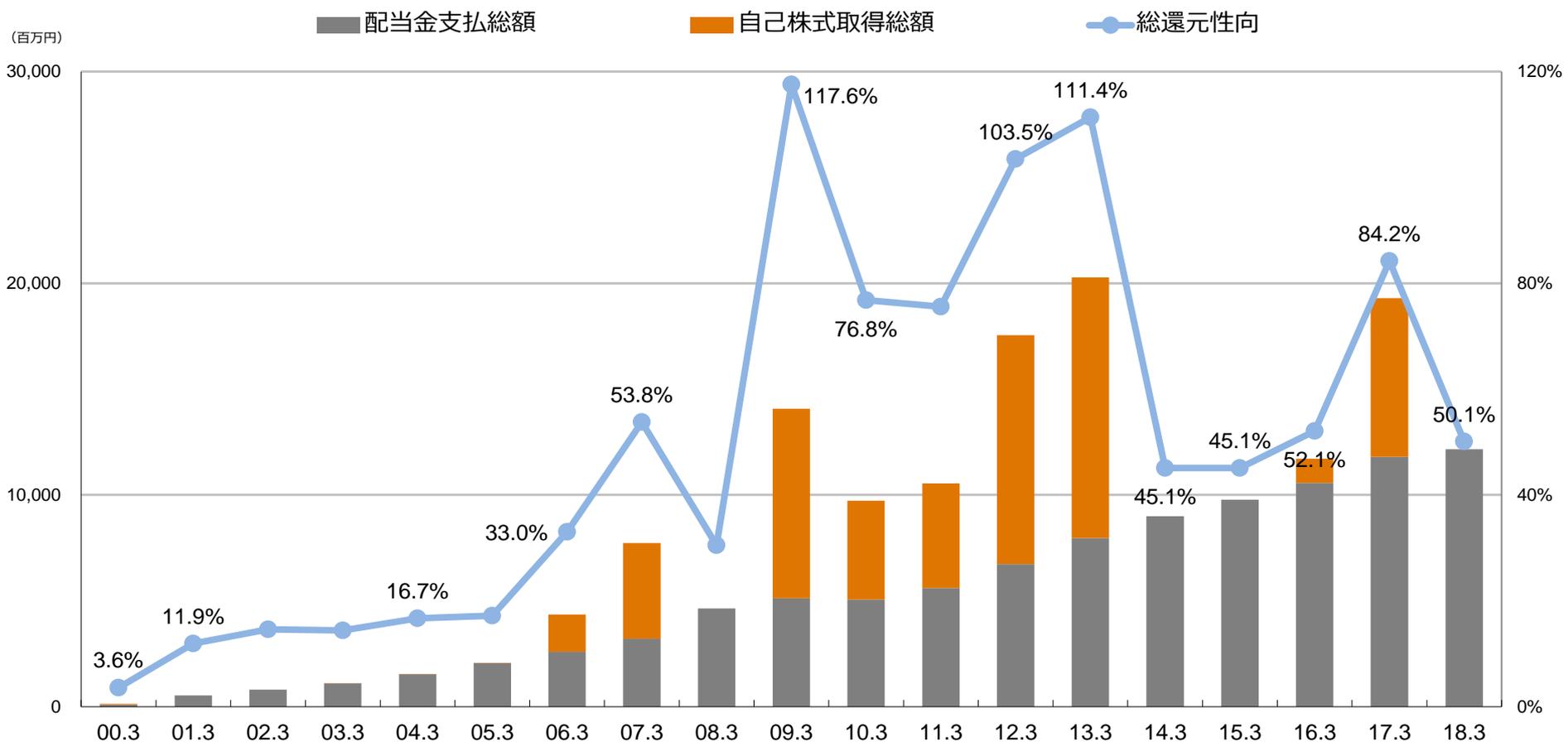
■2019年3月期の1株当たり年間配当金：**49.2円**（前期比1.4円増）を予想。

■株式上場以来**19期**連続増配予想。



# 株主還元：総還元性向

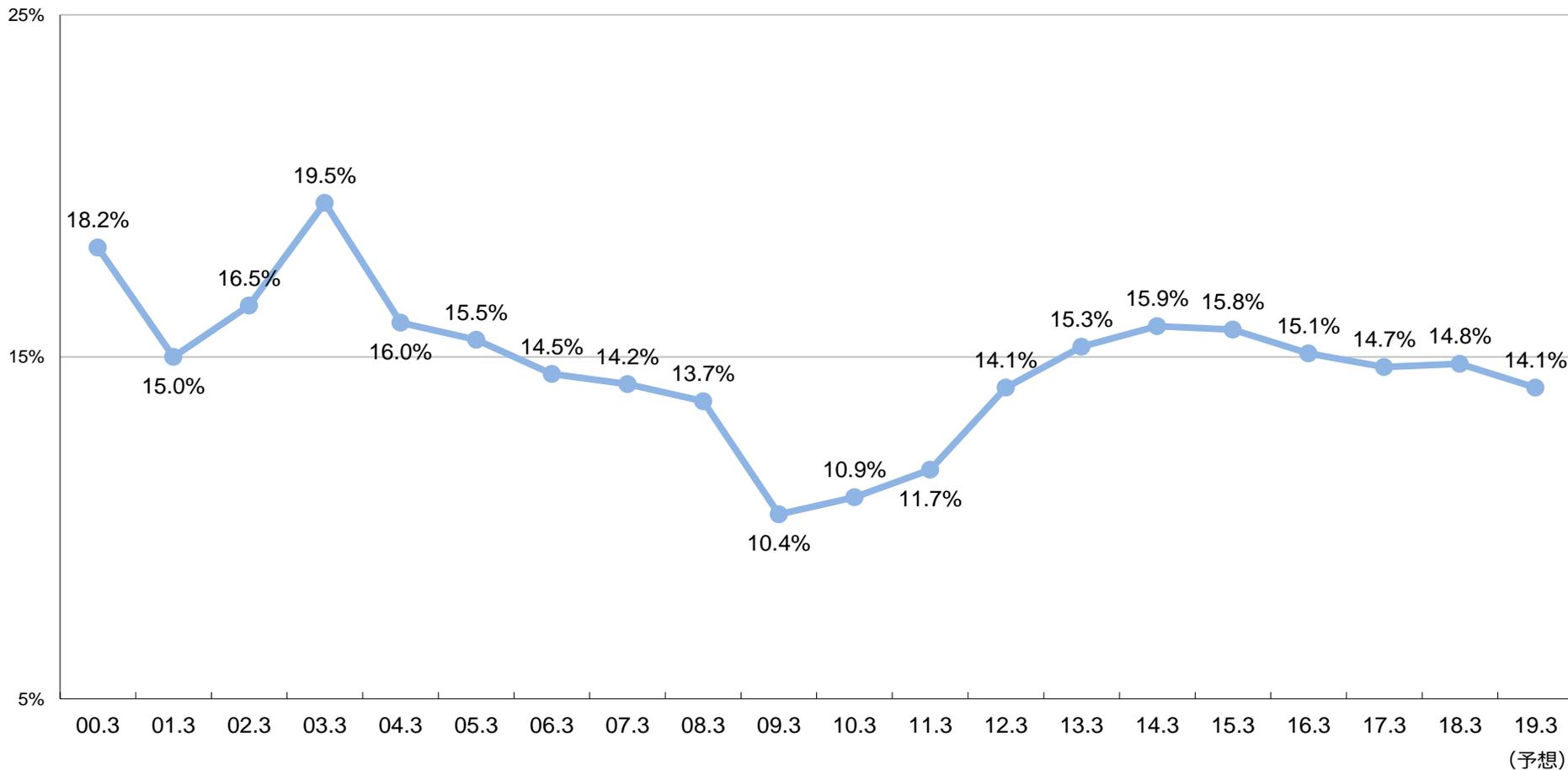
- 安定的な配当とともに、機動的な自己株式取得を実施。  
(2019年2月13日～9月20日までの期間にて、上限500万株/100億円の取得予定)
- 今後は、JAAの設備投資を計画。



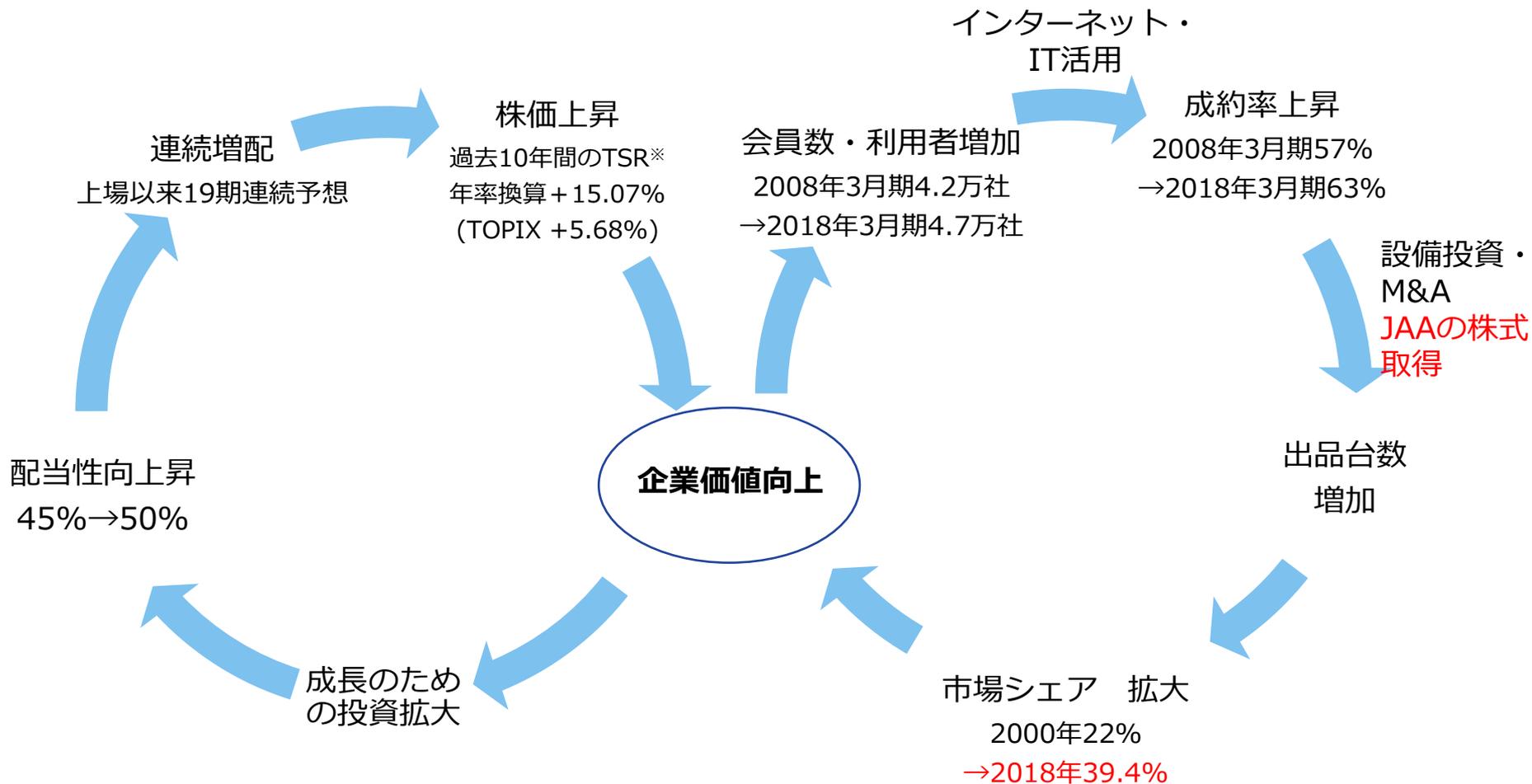
# 株主還元：株主資本利益率（ROE）

■中期的に15%以上の水準を目指す方針は不変。

## ROEの推移

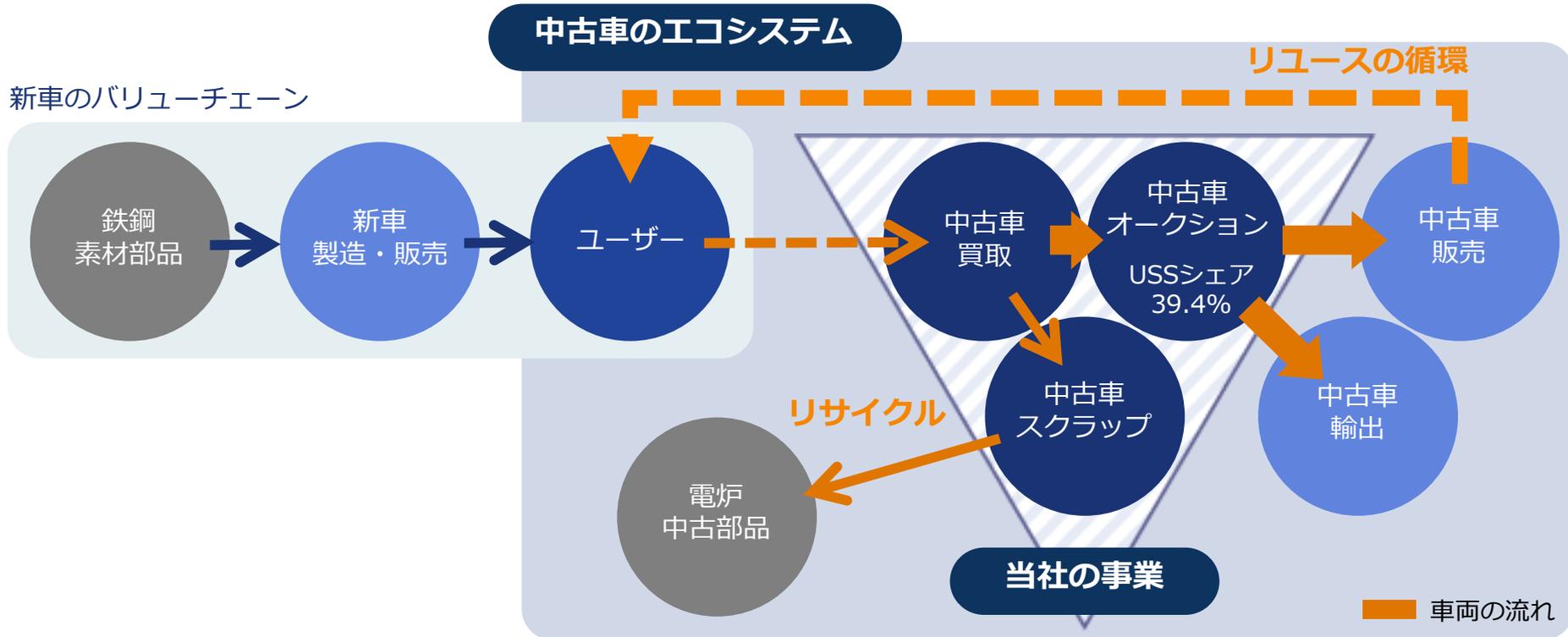


## ■成長投資と株主還元の両輪で株主価値の向上を目指す。



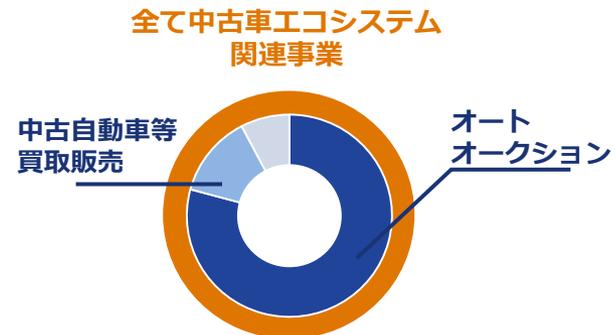
※TSRは2018年3月末現在で算出しております。

■USSは中古車エコシステムのプラットフォームとして、社会的な価値と経済的な価値を創造しています。



## 社会的・経済的価値の創造

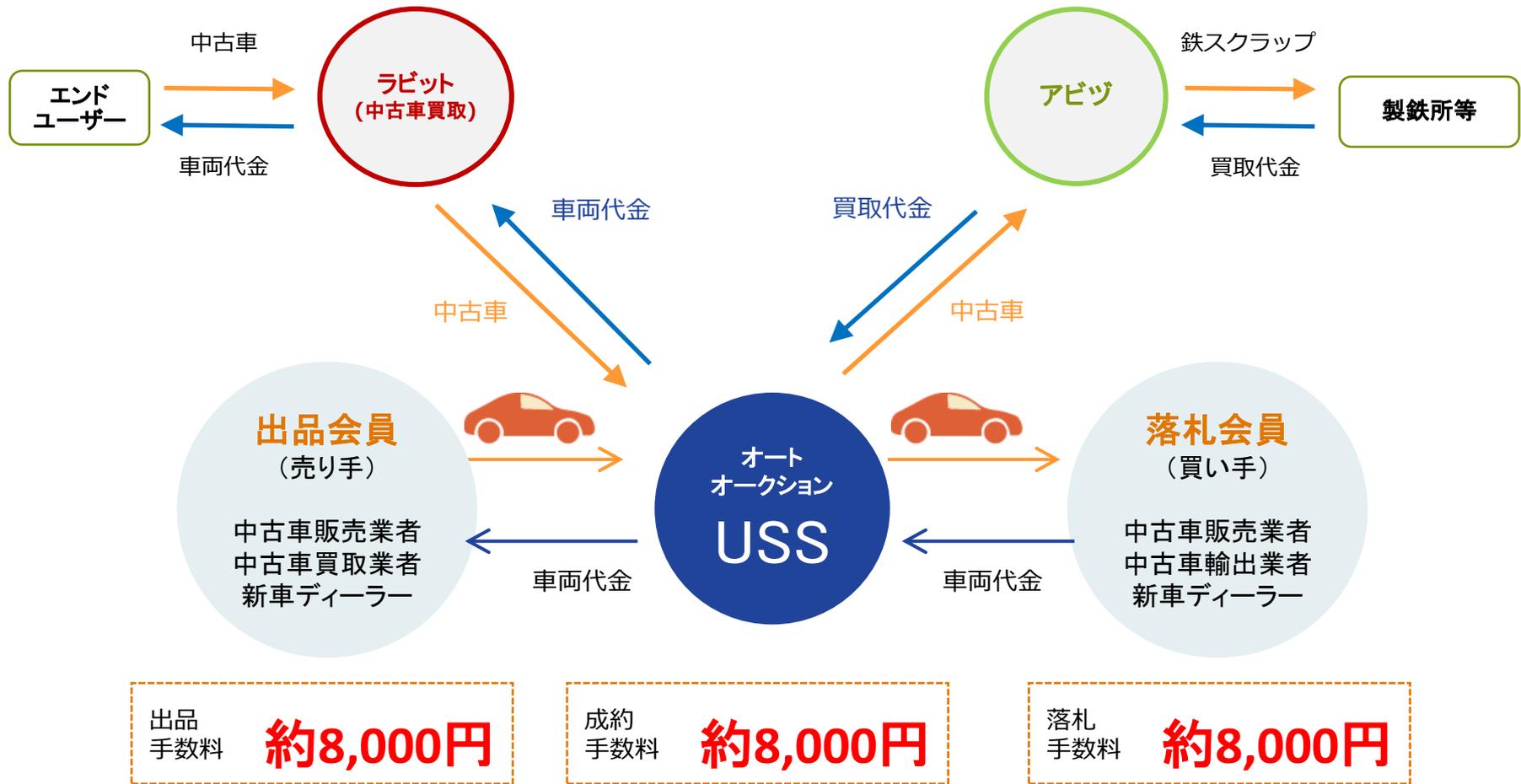
- ◆ リサイクルのエコシステムへの貢献（環境負荷の軽減）
- ◆ 公正な価格形成による円滑な経済活動への貢献
- ◆ ユーザーのカーライフの選択肢の提供
- ◆ 新興国の経済発展への貢献



ご参考

---



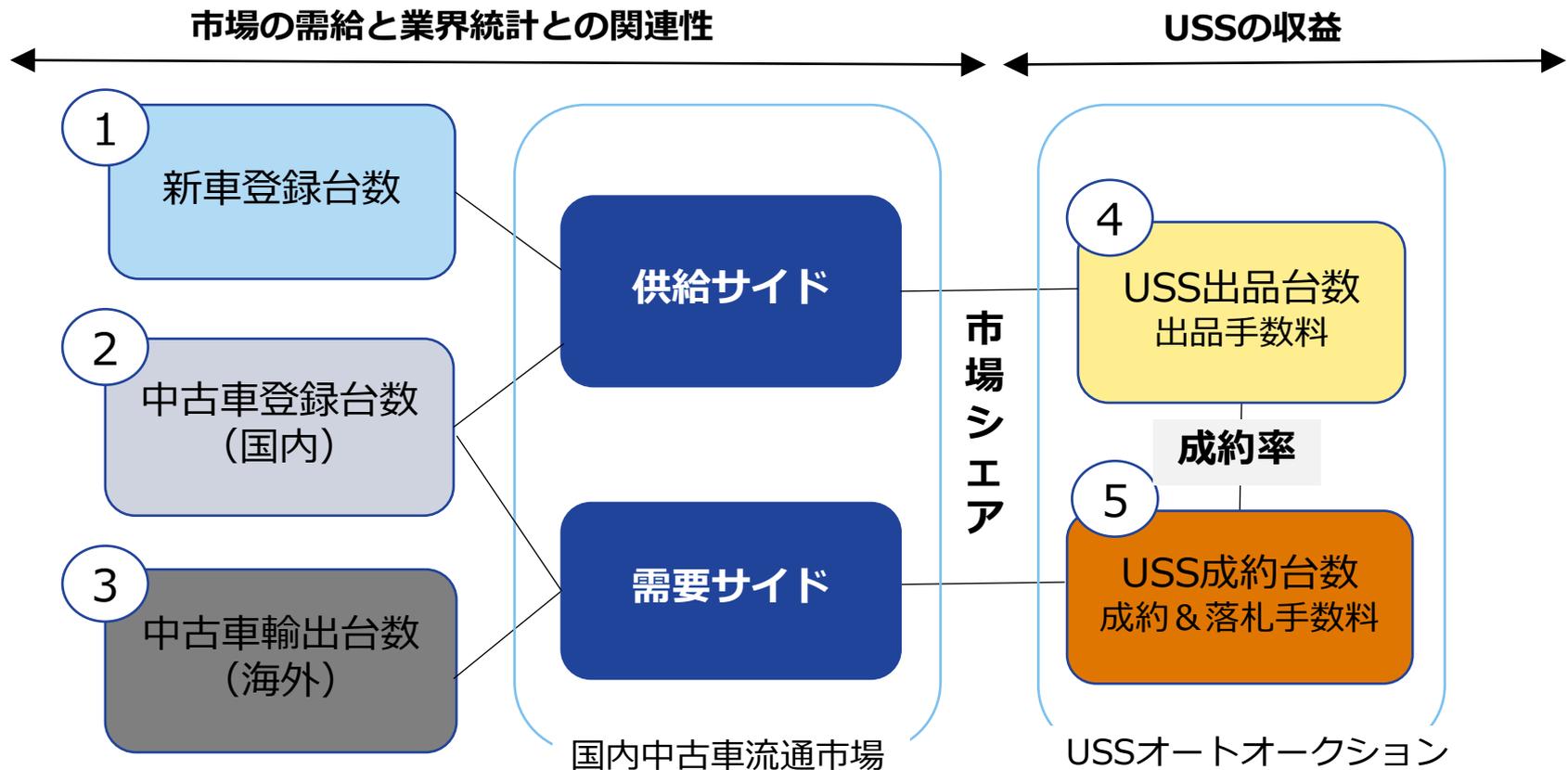


年間出品台数 **270万台**  
(2018年3月期実績)

1台の成約につき  
USSへの手数料 **約24,000円**

成約率 **63.3%**  
(2018年3月期実績)

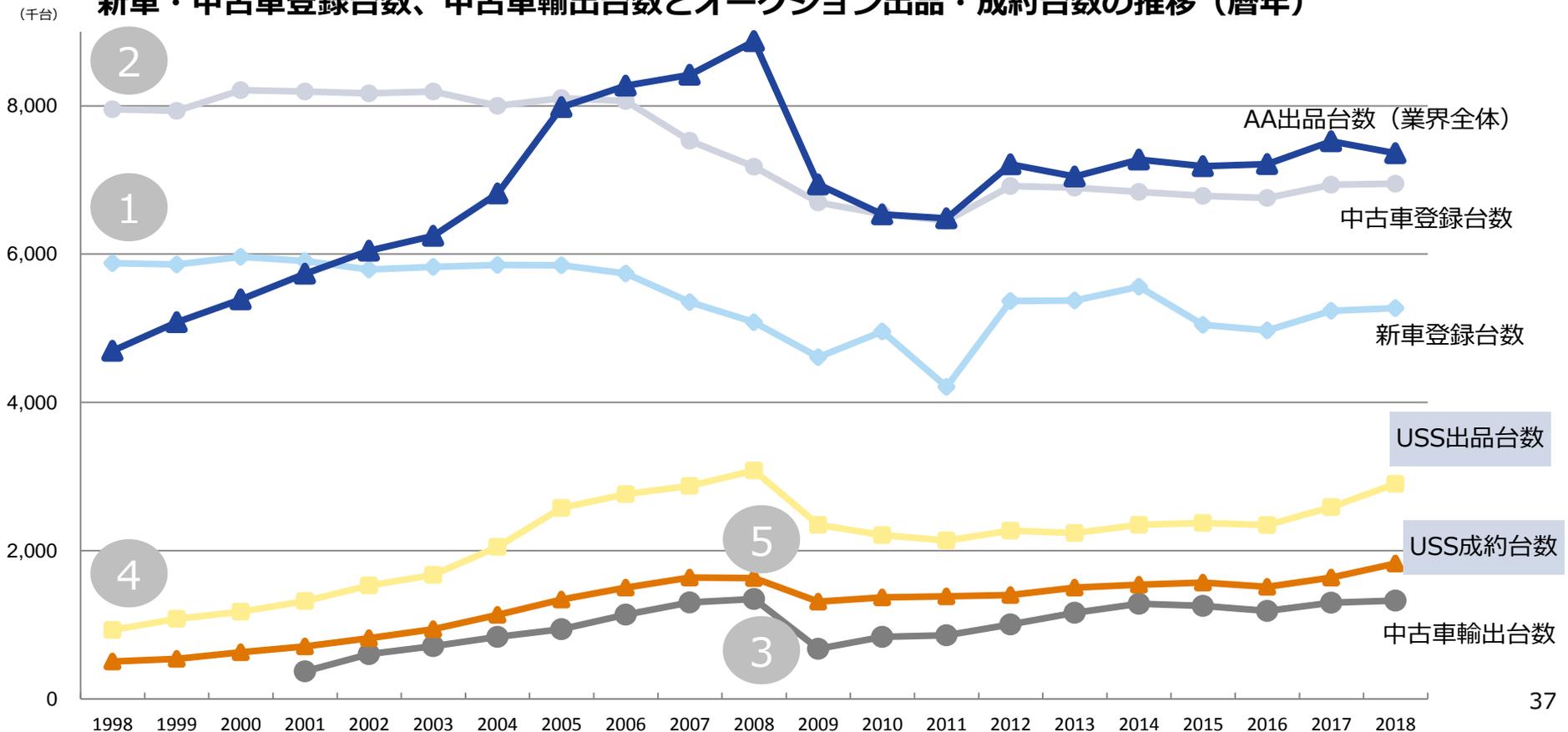
- オートオークション市場への中古車供給台数は、下取りを通して①新車登録台数と②中古車登録台数に連動。
- 需要サイドは国内外の中古車需要（②③）であり、近年は海外（輸出）が牽引。
- 上記市場要因に加え、オートオークション市場における市場シェア及び成約率が、USSオートオークションの収益変動要因となる。



# 新車・中古車登録台数とオートオークション市場の推移

- 2000年頃までは中古車流通におけるオークション利用率上昇により、オートオークション市場が拡大。  
2000年代半ば以降は、低年式・多走行車などそれまで解体されていた車両がオートオークション会場へ流入し、オークション出品台数の増加が続いた。
- 金融危機（2008年後半）以降のオートオークション市場は新車登録台数（供給）と中古車輸出台数（需要）におおむね連動。

新車・中古車登録台数、中古車輸出台数とオークション出品・成約台数の推移（暦年）



- 継続的な事業拡大を通じて企業価値の向上を図ることを経営の目標に、ガバナンス体制の充実を図ってきた。
- 2006年度より社外取締役制度を導入
- 2012年度より執行役員制度の強化
- 2015年度より指名・報酬委員会（任意）設置
- 2018年度より取締役会構成メンバーの多様化による経営の透明性と機能の強化を目指し、社外取締役として公認会計士でM&Aアドバイザーの専門家である高木暢子氏を選任

年度	2004	2006	...	2012	...	2018
取締役の数	12名	18名	→	12名	→	10名
うち社外取締役		4名	→	4名	→	3名

社外取締役制度導入

執行役員制度の強化

指名・報酬委員会（任意）設置

2019年2月現在  
 取締役10名（うち独立社外取締役3名）  
 監査役3名（うち独立社外監査役2名）  
 執行役員3名